

どんな仕事でもモチベーションを保つことでうまくいく道が見える。大切なのは、『妥協しないこと』と『楽しむこと』



環境科学部1年
蒲池ゆう子
KAMACHI Yuko

難しい仕事はやりがいがあるだけでなく、成長する機会。とても勉強になりました

方々とすり合わせていく際にはどういったことを大切にしていますか？
得田／自分が思っている良いものと、相手が思っている良いものが同じとは限りません。「自分のものが良いぞ」と押し売りをしてはいけないと思っていて、相手が求めているものがあって成立する仕事である以上、相手の話をよく聞いて意図を読む。その中で自分の思ったことと相手の感じたことをうまく混ぜ合わせることを大切にしています。
蒲池／では、作曲する上で大切にされていることはありますか。
得田／妥協しないことと、楽しんでやることです。同じ仕事をするにしても、嫌々やるのと楽しんでやるのでは時間の価値が全く違うと思います。アルバイトでもそうだと思いますが、嫌々やると長く感じるけど、楽しくやると意外と時間もすぐ経ちますよね。自分の場合も、迷いながら作った作品はダメ出しがきたり、リテイクがきたりしますが、「もっとこうしよう、ああしよう」と思いながら作曲を進めると「いいですね」と言ってもらえることが多いで

のアルバイトをする中で自分の知らない人と関わった経験は、今思うと大事だったと思います。
蒲池／大学卒業後はゲーム会社に就職されて、その後作曲家の菅野祐悟さんに弟子入りされたとお伺いしました。師匠の下で学びながら自分自身でも力をつけていくという状況は、かなりハードだったのではないのでしょうか。
得田／そうですね。大変な中でも、ちゃんと意識を高く、なるべくモチベーションを保とうと考えていました。師事していた菅野さんは仕事に対してとてもストイックで、情熱家です。常にクオリティの高い作品を生み出しているの、自分もこうなりたいと感じました。

あとは音楽科の同級生も東京で頑張っていたので、自分も頑張ろうと思うことができました。常に周り切磋琢磨することができていたので、良い環境だったと思います。
佐藤／そのような経験が現在にも繋がっているんですね。
今までの仕事の中で一番達成感があった仕事は何ですか。
得田／ドキュメンタリー番組の作曲は、他の番組に比べて大変だと感じます。私の考えですが、ドキュメンタリー番組は事実を伝えるものなのに、使われる音楽によってその物事が悪く見えたり良く見えたりして、印象を操作してしまうことがあります。映像と内容を客観的に視聴者に伝えたいという思いがある中で、とても良くないことですよね。それを避けるために何度も制作側とやり取りをするんですけど、それが終わるたびに、できてよかった！みたいな達成感は凄くありますね。
佐藤／イメージを番組制作の

佐藤／本日はお忙しいところ、お時間をいただきありがとうございます。
早速ですが、得田さんが大学生時代に一番印象に残っている思い出は何ですか？
得田／演奏会ですね。老人ホームや幼稚園、市内のホールなどで演奏会をしたことが、一番印象に残っています。
佐藤／そういった演奏会は定期的に行っていたんですか？
得田／そうですね。3年生の時に、学生だけで企画をして演奏会をするという授業がありました。場所や時間を決めるところから自分達で行い、実際に演奏会を開催しました。
佐藤／大学生時代に取り組んでいたことで、現在に繋がっていると感じることはありますか。
得田／演奏活動をとおして社会人の方と接する機会がありました。電話やメールでのやりとりなど、社会人の真似してみたいなことを少しでも経験させてもらったことは、とてもありがたかったですね。あとは、コンサートのドアマンなど



多文化社会学部2年
佐藤大樹
SATO Daiki

相手の話をよく聞いて意図を読む、自分も心掛けたいです！



Profile
1984年10月2日生まれ。鹿児島県出身。長崎大学教育学部芸術文化コース在学中よりCM音楽の作曲やバンド活動を精力的に行う。現在はワンミュージックに所属し、テレビドラマ、ドキュメンタリー番組、アニメーションなど幅広いメディアで活躍中。
◎主な作品:映画「劇場版 奥様は、取り扱い注意」「センセイ君主」「青夏 きみに恋した30日」「ラストコップ THE MOVIE」、ドラマ「MIU404」「俺の話は長い」「監察医 朝顔」「インハンド」「家売るオンナの逆襲」「黄昏流星群」「グッドドクター」「正義のセ」「アンナチュラル」「カナサール」「母になる」「銭形警部」「きょうは会社休みます。」、ドキュメンタリー NHKスペシャル 他多数

株式会社
ワンミュージック
得田真裕氏

長崎大学教育学部 (2008年卒)

TOKUDA Masahiro

長大生が突撃インタビュー！
卒業生である先輩から、いま学ばべきこととは？



す。自分が楽しんで作っていると、その「楽しい」という思いみたいなものを、聴いた方にも何となく感じてもらえるような気がしています。

蒲池／得田さんのお話を伺っていると、音楽が好きだという気持ちがとても伝わってきます。

実際に好きなものを仕事にされて、今どのように感じられていますか。
得田／自分は、とても幸せだと思っています。好きなことが嫌いになったことはありません。もちろん仕事をする中で苦しむことはあるんですが、好きだからこそ「どうにかしたい」という欲求が出てきて、諦めないことに繋がっています。それほど好きではないと諦めることもあります。立ち向かっていけるのは好きだからですね。

蒲池／苦しむことと嫌いになることは違うんですね。自分も好きなことを仕事にしたいので、参考になります。
佐藤／現在社会で働かれている方の中で好きではない仕事をされている方も多いと思うのですが、

得田さんの中で、好きではない仕事でも前向きに楽しめる方法や秘訣、姿勢などは何かありますか。
得田／仕事以外のことに趣味や生きがいがあると、前向きに楽しくやっていけるのかな。嫌いなことに取り組む時間があるからこそ、そこから離れた時間がより有意義に感じられるのだと思います。勉強が嫌いな人にとっては、勉強も当てはまるかもしれないですね。他のことをやりたいからさっさと勉強を終わらせるぞ、みたいな。後から好きなことを楽しむためになんとか早く攻略しようという気持ちでいると良いのではないのでしょうか。

蒲池／自分でモチベーションを保てるものを何か見つけることが大切ということですね。

得田／そうですね。
蒲池／最後に、IT技術の進歩やAIの出現など急速に変化する時代において、これからの働き方についてはどのようにお考えですか。また、これから社会に出る学

生へのメッセージをお願いします。
得田／既存のものや学習したものにオリジナリティを加えるということは、人間にしかできないと思っています。実際、仕事でも新しいものを要求されることがよくあって、苦しみながらも、それにチャレンジし続けています。

学生の皆さんにも、自分が挑戦したいことにはどんどんチャレンジしてほしいと思います。

蒲池／本日は貴重なお話をありがとうございました。

先輩のお話を心に刻み、これからも頑張ります!



レコーディングの様子

長大出身の先輩たち



下村 脩

SHIMOMURA Osamu

(1928~2018)

2008年ノーベル化学賞受賞

薬学部(旧:長崎医科大学附属薬学専門部)

※掲載五十音順

企業TOP

大日本コンサルタント

代表取締役
社長執行役員
新井伸博
工学部



丸大食品

代表取締役社長
井上俊春
水産学部



上原成商事

代表取締役社長
上原晋作
経済学部



カネミツ

代表取締役社長
金光俊明
工学部



双日九州

代表取締役社長
香田篤志
経済学部



ヴィレッジヴァンガード コーポレーション

代表取締役社長
白川篤典
経済学部



ダイソーケミックス

代表取締役
執行役員社長
永松真一
工学部



福岡中央銀行

代表取締役頭取
古村至朗
経済学部



西部ガス

代表取締役
副社長執行役員
村瀬廣記
工学部



活躍中の 先輩たち

秋野公造

医学部

参議院議員

草場道輝

水産学部

『週刊少年サンデー』
で連載中の長大水産
学部の舞台にした漫画
『第九の波濤』の作者

国光あやの

医学部

衆議院議員

富岡 勉

医学部

衆議院議員

中村明俊

教育学部

『聖水』で第124回
芥川賞を受賞。ペン
ネームは青来有一

中村法道

経済学部

2010年より
長崎県知事

福地茂雄

経済学部

アサヒビール社長・会
長、日本放送協会(N
HK)会長などを歴任

藤原謙次

経済学部

ローソン、ファンケル、カカ
コム、サンドラッグなどに
おいて重要ポストを歴任

渡辺 航

教育学部

『週刊少年チャンピオン』
で連載中の人気漫画
『弱虫ペダル』の作者